



日本電子機械工業会技術レポート

Technical Report of Electronic Industries Association of Japan

EIAJ CPR-1902

**A V 機器用コネクタのピンアサインメント
(コネクタピンの信号割り付け)**

**Contact Designation of Connectors
for Audio/Video Equipment**

1997年3月制定

作 成

A V ・ システム標準化委員会

Technical Standardization Committee on Audio-Visual Equipment & Systems

発 行

社団法人 日本電子機械工業会
Electronic Industries Association of Japan

目 次

1. 目的	1
2. 調査範囲	1
3. 調査結果の見方	1
3.1 コネクタの規格番号及び名称	1
3.2 略図	1
3.3 ピンアサインメント及び信号の種類	1
3.4 使用例	1
3.5 接続部の色調	2
3.6 備考	2
4. 調査結果	3
付表 規格一覧	10
解説	12

日本電子機械工業会技術レポート

AV機器用コネクタのピンアサインメント (コネクタピンの信号割り付け)

Contact Designation of Connectors for Audio/Video Equipment

1. 目的 民生用AV機器に使用されているコネクタとその信号のピンアサインメントを広く集録し、相互接続の互換性の向上と誤接続による故障を防止し、ユーザーの便益を高らしめることを目的とする。
2. 調査範囲 国内の民生用AV機器に使用されている下記のコネクタを対象に調査を行った。
 - ・汎用コネクタ
 - ・複数メーカーで使用されているコネクタ
 - ・今後、標準的に使用されるコネクタ
3. 調査結果の見方 アンケートのまとめを4. 調査結果に示し、下記にその見方を説明する。
 - 3.1 コネクタの規格番号及び名称
 - ・EIAJ, JIS, IEC等で規格化されているコネクタは規格番号を略図中に記載した。
 - ・規格のないコネクタの名称は通称を用いた。
 - 3.2 略図
 - ・原則としてプラグのみ記載した。但し、紛らわしいものはジャック、ソケットも合わせて記載した。
 - ・プラグの「正面」と「側面」は下記による。



- 3.3 ピンアサインメント及び信号の種類
 - ・アンケート結果を記載した。但し、コントロール信号は制御の種類に応じて、便宜上、機器制御 (A), (B), (C), (D) に分類した。(解説3.2参照。)
 - ・21ピンマルチコネクタはテレビジョン受信機側とその周辺機器側とでピン配置が異なるので、「テレビジョン受信機」と「周辺機器」を区別して記載した。
- 3.4 使用例
 - ・代表的なコネクタの使用例を記載した。